

～輝きの子育て～

2019年 年頭にあたり

明けましておめでとうございます。本年こそ良い年でありますことをお祈りします。

昨年は数多くの災害や問題も多く、引き続き残された問題もあります。

保護主義の台頭と米中の摩擦（実態は戦争に近い）、こじれた日朝関係、北朝鮮の非核化の停滞、北方領土の返還交渉など、はっきりしない問題に囲まれた新年です。

一方、天皇陛下の4月30日の譲位でいよいよ平成の時代は終わります。新年号の制定、それに伴う儀式、祝日数も多くなる年になります。

昨年、12月23日は天皇陛下の誕生日でした。陛下の最後の機会ともなるそのお言葉の中で、数多くのことを語られていましたが、陛下は阪神大震災、東日本大震災など多くの犠牲者を出した自然災害を挙げ、「言葉に尽くせぬ悲しみ」を述べられていました。又、常にお側で天皇を支えられ、国民の幸せを願い、国民と共に歩まれた皇后さまへの労いのお言葉は多くの国民に感銘を与えられたことと思います。

扨て、「一年の計は元旦にあり」と言います。

子供の頃から新年には、家族皆で今年目標を語り合ったものです。いつの間にか、その習慣も消えてしまいましたが、私は未だ新年には目標を立てています。幼年期、小学校低学年では親が決めていたと思います。それ以降40代頃までは、〇〇合格、〇〇大会参加、〇〇資格取得、〇〇習得等々、どちらかといえば実利的なものが多かったと思います。

40代後半は、自分の欠点の修正や人間性を育むような目標に変わってきました。

具体例を挙げますとー（未だに未達で恥ずかしいですが）

★言葉遣い・・・「困った」「弱った」「悲しい」「腹が立つ」と言った消極的な言葉は使わない。

★三つの禁止・・・今日是一日「怒らず」「怖れず」「悲しまず」

★穏やかな日々

一年一年目標を変えずに一つの道を脇目もふらずに、毎年反省しつつ、同じ目標を追い続けるのも良いことと思います。

『桃栗三年、柿八年、柚子は九年で実を結ぶ。梅は酸いとて十三年。蜜柑の大馬鹿二十年』大バカに二十年ならないとモノにならないという格言もあります。

皆さんも正月（15日までは松の内）に家族で今年目標について語り合ったら如何でしょうか。目標が決まったら、紙に書いて、いつでも見れるところに貼るか、置いておくと効果抜群です。

片野 英司

